

日増しに秋も深まり、朝夕は少し肌寒く感じられる季節となりましたが、先生方をはじめ、皆様方におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。



『緑区の脳卒中ゼロを目指します。』

脳神経内科部長 入谷克巳

(平成3年 藤田保健衛生大学卒)

(専門:脳卒中・脳ドック・認知症)

今年は体温より高い気温、ゲリラ豪雨、竜巻など経験したことのないような夏でした。室内にいても脱水症になることもあり、私が子供時代には考えられないような猛暑もようやく9月の声をきき、夏の疲れを癒されていることと思います。少しでも空が高くなった気がして、空を見上げて、地球も疲れているのかと思うこともあります。

さて、「脳神経内科」とは比較的新しい概念の呼び名です。

私はもともと脳神経外科が専門なので、神経変性疾患などの神経難病などは、ほとんど経験がありませんが、専門病院への紹介という橋渡しは、今後は必要かとも考えています。地域医療に貢献する抱負としては、緑市民病院のホームページに「緑区の脳卒中ゼロを目指します。」と掲げ、ゆっくり実現を目指すつもりです。現在は、脳卒中、脳卒中後遺症、脳卒中の再発予防を中心に診療をしています。脳卒中の累積再発率は、1年間で12.8%、5年間で35.3%、10年間で51.3%と言われており、きちんと治療をしても加齢とともに再発しやすいと言われており、より厳格な再発予防が望まれるわけです。

また、当院の「もの忘れ外来」は、平成25年6月から開始しました。



臨床心理・神経心理検査として、認知症の簡易スクリーニング検査である長谷川式痴呆スケール(HDS-R)、ADAS-Jcog(認知機能の変化を経時的に評価することを目的とした検査で国際的に繁用されている)やMe-CDT(Memory-entailed Clock Drawing Test、3分でできる簡易的認知機能検査)を施行しています。

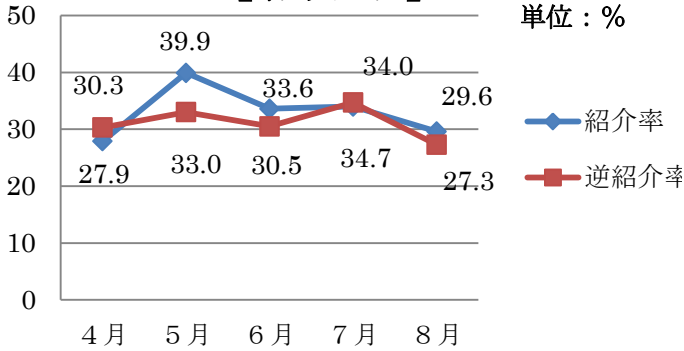
画像検査では、頭部MRI検査によるVSRAD(Voxel-based Specific Regional analysis system for Alzheimer's Disease、早期アルツハイマー型認知症診断支援システムで海馬の萎縮の程度を見る)を導入しています。

緑市民病院が地域医療の中核となるべく、悩ましい神経症候を有する患者さんも私の診療できる範囲内で精一杯見させていただきます。どうかよろしくお願いいたします。

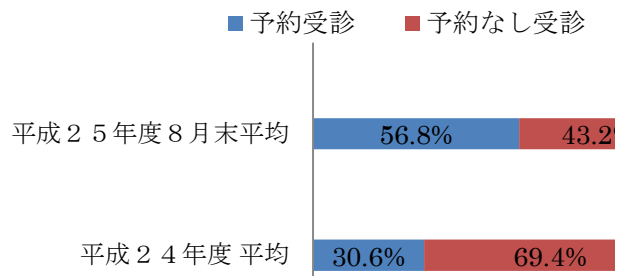


医療統計

【紹介率】

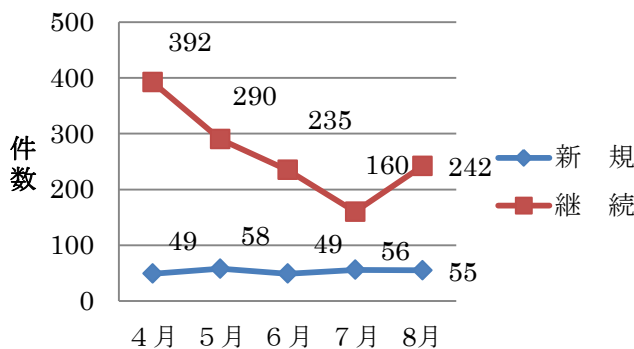


【紹介患者予約率】

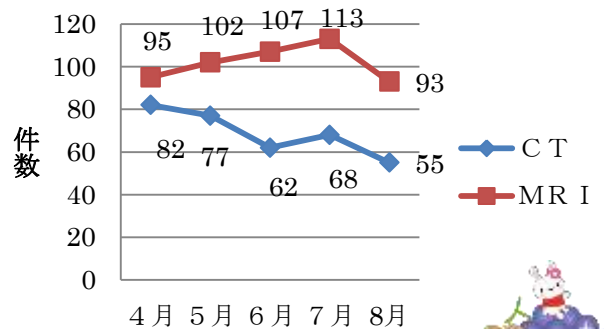


※地域医療支援病院の紹介率で計算

【医療相談件数】



【医療機器利用件数】



専門外来のお知らせ

診療科	氏名	診察日
大腸炎(炎症性腸疾患)	たにだ さとし 谷田 諭史	水曜日 (15:00~)
心臓血管外科	いしだ みちこ 石田 理子	第1・3の火曜日 (16:00~18:00)
乳腺外科	えんどう ゆみ 遠藤 友美	第2・4の金曜日 (9:00~11:00)

当院では通常の外来診療とは別に、特定の臓器や病気、症状について、専門的な診断・治療をする専門外来を行っています。専門外来の医師及び日程等につきましては上記の表で御確認いただき、地域医療連携室に御予約いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

退任のお知らせ

診療科	役職名	氏名	備考
泌尿器科	部長	池内 隆人	H 25.9.30 付
内科 (呼吸器内科)	-	村瀬 博紀	H 25.10.22 付

その他のお知らせ

◇10月から診療(検査)予約申込書の様式の一部を変更いたしました。新しい様式を同封させていただきましたので、ご利用いただきますようお願い申し上げます。

◇地域医療連携室のページをリニューアルいたします。準備期間中、アクセスできないため御迷惑をおかけいたします。御理解と御協力をお願いします。